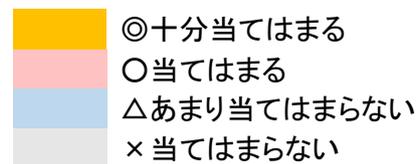


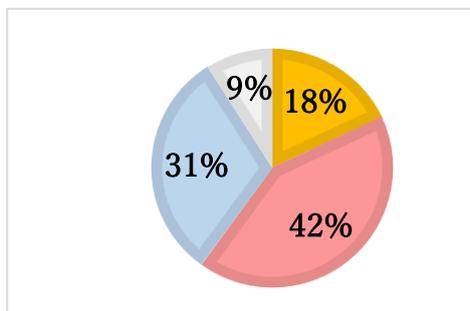
市英語学習に関するアンケート調査結果 <R4.7月実施>

対象：市内中学校・義務教育学校後期課程 全生徒

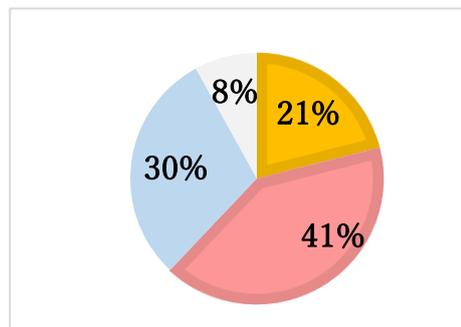
回答数：1306



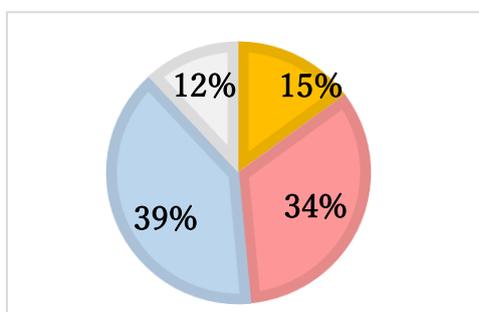
1 英語の学習が好きだ。



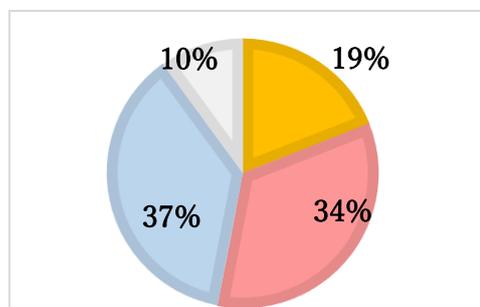
2 英語を聞くことは好きだ。



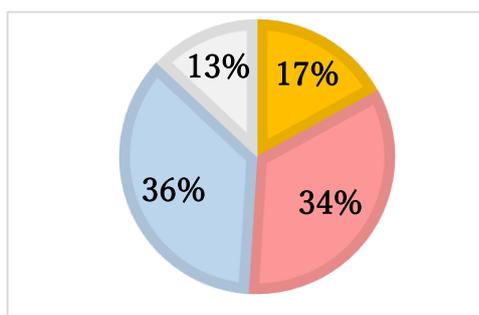
3 英語を読むことは好きだ。



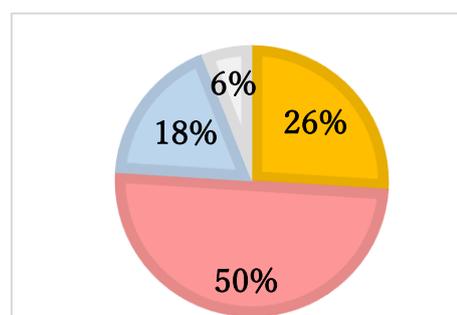
4 英語を話すことは好きだ。



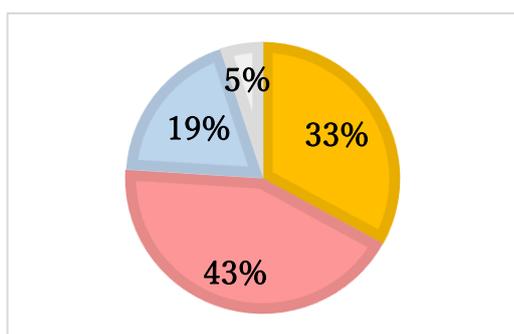
5 英語を書くことは好きだ。



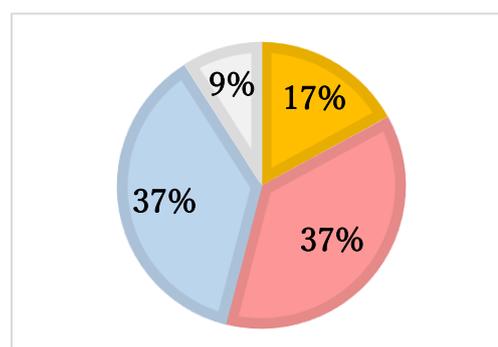
6 英語の授業内容はよく分かる。



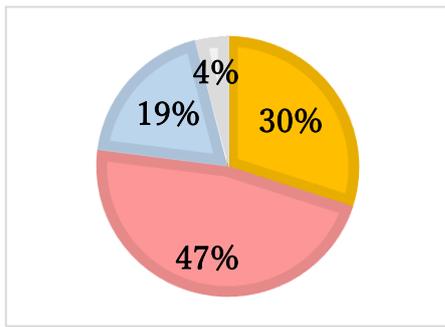
7 英語で友達やALTとコミュニケーションを図ることは楽しい。



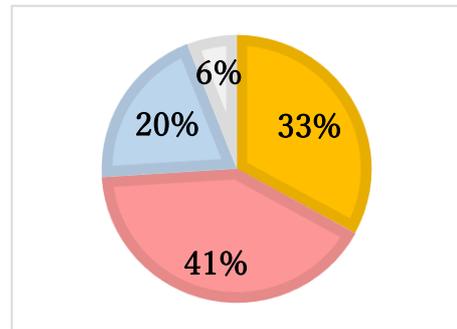
8 授業中、友達や先生、ALTと積極的に英語で話している。



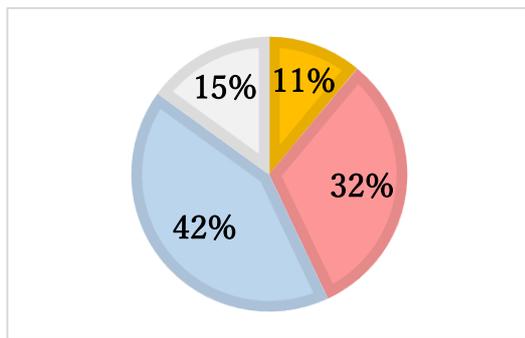
9 自分の思いがうまく英語で伝えられない時は、身振りや手振りを使いながら伝えようとしている。



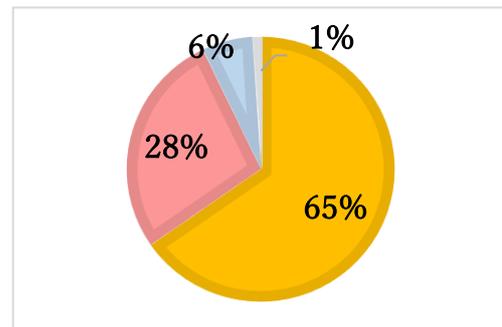
10 日本や外国の、言葉や文化に興味がある。



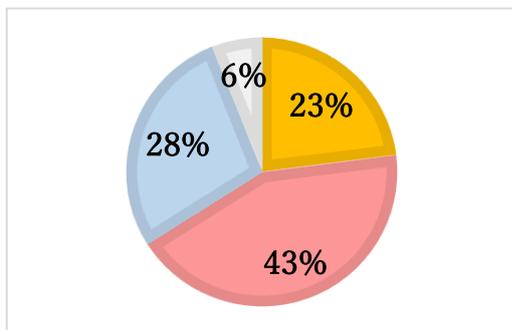
11 自分の学校や身近な地域のことについて、外国の人に英語で紹介したいと思う。



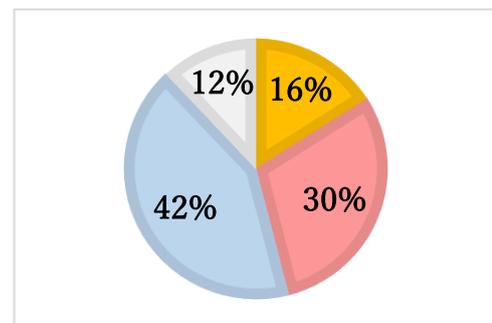
12 英語は将来役に立つと思う。



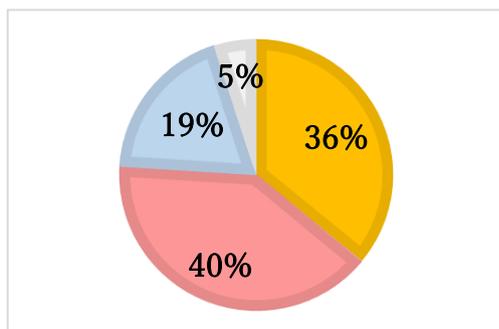
13 自ら進んで英語の勉強をしている。



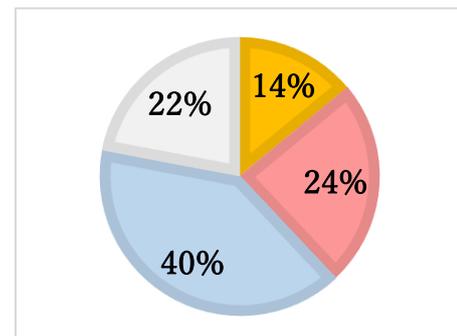
14 英語の授業に限らず、授業中、進んで自分の意見を言うことができる。



15 英語の授業に限らず、友達と意見交換したり話し合ったりすることが好きだ。



16 みんなの前で自分の意見を言ったり発表したりすることが好きだ。



17 英語を使ってどのようなことがしたいですか。(主なもの)

- 英語を話せるようになりたい。(多数)
- 長文読解ができるようになりたい。
- スムーズに話ができるようになりたい。
- 外国の友達をつくりたい。
- 英語の曲や歌詞が分かるようになりたい。
- 世界中の多くの人と話をし、日本文化を伝えたり、外国の文化を知ったりしたい。
- 単語をもっと書けるようにしたい。
- 将来の夢に英語が関係あるので、夢を叶えたい。
- 聞かれたことに反応できるようにしたい。
- 英語で自分の地域のことを紹介したり、最近の話題について会話したりしたい。
- ALTの先生とコミュニケーションを取れるようにしたい。
- 海外に住むことができるようになりたい。
- 吹き替えや字幕でなく映画が見たい。
- 一回で聞いて訳すことができるようになりたい。外国の学生と交流したい。
- 英語で本を読みたい。
- 単語を書けるようになりたい。
- 将来の仕事に生かせるようにしたい。
- 互いの文化について話してみたい。
- 海外の人と交流したい。
- 英語の点数を上げたい。

<アンケート調査結果より考察>

- 「1 英語が好きだ」と肯定的な回答をしている生徒は60%で、「あまり好きではない、好きではない」と回答している生徒が40%に上っている。中学校段階での学習内容の変化も考えられるが、興味関心を高める指導の工夫を今後も継続してほしい。
- 技能別に見ると、小学校と同様、「2 英語を聞くことが好きだ」と、聞くことに関して肯定的な回答をしている生徒が62%に上っている。一方、読むことに関して、肯定的な回答割合が一番低い結果となっている(49%)。自由記述にもいくつか見られたが、長文読解問題に対する苦手意識が原因となっている可能性もある。
- 「6 英語の授業内容はよく分かる」と回答している生徒は76%に上り、今後も分かりやすい授業の提供を継続してほしい。
- 「7 英語で友達やALTとコミュニケーションを図ることは楽しい」と肯定的な回答の割合が76%と小学校の結果(77%)とほぼ同程度となっており、日頃からコミュニケーション活動を取り入れて授業を進めていただいていることが分かる。一方、「8 授業中、友達や先生、ALTと積極的に英語で話している」については「あまり当てはまらない、当てはまらない」が46%に上っており、小学校と同様、「話すことは楽しいが、積極的には話していない」と認識していることが分かる。
- 「9 自分の思いがうまく伝えられない時は、身振りや手振りを使いながら伝えようとしている」生徒は77%であり、小学校の60%から大幅に上がっている。様々なコミュニケーション活動をする中で、伝えるための方略を自分なりに考えて工夫していることが考えられる。
- 「11 自分の学校や身近な地域のことについて、外国の人に英語で紹介したいと思う」生徒は43%で、小学生の回答49%と同様、低い結果となっている。外国の人に英語で紹介するなどの機会を設定し、自分の考えや思いを伝えることの楽しさを味わえるような活動を充実していくことで発信力の育成にもつながると考える。
- 「12 英語は将来役に立つ」と思っている生徒は93%、「13 自ら進んで英語の勉強をしている」生徒は66%に上ることから、引き続き学習意欲を高める指導を継続していただきたい。
- 「15 英語の授業だけでなく意見交換したり話し合ったりすることが好きだ」については、76%に上ることから、コミュニケーション活動に積極的に取り組んでいる生徒が多いことが分かる。一方、「14 英語の授業だけでなく進んで自分の意見を言うことができる」「16 みんなの前で自分の意見を言ったり発表したりすることが好きだ」についての回答は、それぞれ54%、62%の生徒が「あまり当てはまらない、当てはまらない」と回答している。発表など、人前で話すことについての苦手意識は、英語の授業のみに限らず、教科横断的に教育活動全体の中で意図的に計画するなどの工夫が求められる。